



りんどう 75 summer

✧本誌の内容✧

南小国町の福祉・ボランティア情報誌
編集・発行：南小国町社会福祉協議会
ボランティアセンター

TEL：0967-42-1501
FAX：0967-42-1505
E-Mail：rindouso@mogbb.jp

★平成30年度事業報告	P1~2
★ご寄附のお礼	P3
★社協・日赤会費実績報告	P4
★南小国中学生職場体験 牛乳パック椅子寄贈	P5
★一人暮らし高齢者バスハイク りんどう荘通信	P6
★無料法律相談、福祉の情報	P7

一人暮らし高齢者 ふれあい バスハイク



平成30年度 南小国町社会福祉協議会 事業報告(概要)

基本方針

住民の皆様・行政・関係者等と協力し、住民同士のつながりの薄らぎ、社会的孤立、防災など様々な課題に対し、福祉サービスの充実はもちろんのこと『自分たちの住んでいる地域を中心に共に支えあい、助け合いながら安心して暮らせる町』を目指し、【きよらの郷 もやいで つなぐ 福祉の輪】をスローガンとした【南小国町地域福祉総合実践計画】に基づき、住民の皆様と一緒に創りあげるという姿勢で、共に生きる地域づくりを目指し事業を展開しました。



〔地域福祉（地域支え合い活動）の推進
ふれあいサロン活動等への支援〕

重点目標

①地域福祉（地域支え合い活動）の推進

第2期南小国町地域福祉総合実践計画に基づき、地域福祉（地域支え合い活動）を推進していきます。地域福祉の担い手である町民・ボランティア、役場・福祉機関との連携に努め、要配慮者の把握やふくし座談会を中心とした「地域支え合い活動の推進」福祉に関する広報の充実、ボランティアセンターの機能強化、新たな地域福祉サービスの開発などの「人材育成と福祉文化醸成」、役場各課・社協連絡会議、総合相談体制の充実、認知症の人を支える地域づくりなど「役場・社協・関係機関との一層の連携」と3つの地域福祉推進の柱に沿った事業を展開し、住民主体の安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

②介護保険制度改正の動向にあわせた取り組み

介護保険改革にあわせて、南小国町の実情を十分に分析し、高齢者等（その家族）が安心して生活できるように支援していきます。

③やまびこネットワーク活動の推進

地域住民・関係機関と連携し、社会資源を活用したサービスに幅広く取り組み、地域に潜在する福祉課題等を早期に発見し、的確な福祉サービスの利用・支援へとつなげ、住民主体の支え合い活動の更なる充実発展に取り組み、住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくりを進めます。



〔ボランティア活動の推進
第14回 晴ればれりんどろボランティアの日〕

④社会福祉協議会の基盤整備

地域福祉活動の基本財源である社協会費や共同募金等の住民理解の促進に努め、社協の安定した事業経営・組織体制の整備や介護保険事業などの適切な経営管理での財源確保に努め、財政基盤の安定化を図り、住民に信頼され必要とされるよう経営安定化に努めます。

平成30年度 会計収支報告

町民の方々の社協会費

- 香典返し・社会福祉事業への寄付金等
- 町からの補助金
- 地域包括支援センター
- 外出支援事業、りんどろ荘管理等
- 県社協助成金、権利擁護事業、生活福祉資金、生活困窮
- くまもと暮らし安心
- りんどろ荘利用料
- 子どもデイ負担金など
- 介護報酬（デイサービス、ホームヘルパー、ケアプラン料）、利用者負担金
- 介護給付・利用者負担
- 平成29年度赤い羽根共同募金運動による配分金
- 受取利息、固定資産売却、雑収入など

《収入の部》（単位：円）

項目	金額
会費	506,000
寄付金	1,156,660
南小国町運営費補助金	29,704,037
南小国町地福整備補助金	1,457,700
南小国町受託金	2,669,011
県社協助成金、受託金等	542,119
熊本県補助金	2,000,000
事業収入	2,295,570
介護保険事業	87,503,594
障害福祉サービス事業	454,864
共同募金配分金	960,229
その他収入	1,509,257
資格取得資金回収収入	38,000
平成29年度繰越金	62,763,544
合計	193,560,585

《支出の部》（単位：円）

項目	金額
人件費支出	108,081,360
法人運営事業運営費	8,534,860
介護保険事業運営費	13,155,034
共同募金事業費	969,819
助成金	180,000
施設整備費	1,824,720
退職手当積立金等支出	1,954,900
資格取得資金貸付費	55,000
事業安定積立金支出	8,000,000
平成30年度繰越金	50,804,892
経常支出計	193,560,585

- 事務局（法人運営・地域福祉等）、地域包括支援センター、介護保険事業（デイサービス、ホームヘルパー、居宅介護支援事業所）の人件費
- 法人運営・施設管理・地域支福祉推進、ボランティアセンター事業等にかかる運営費
- 町受託事業、デイサービス、ホームヘルパー、居宅介護事業所の運営費
- 高齢者（介護予防など）、子育て支援・福祉教育・地域福祉活動支援など
- 福祉団体・ボランティア団体への支援
- 車両、P.C、AED整備
- 職員退職手当積立金
- 職員資格取得貸付

この社協だよりは赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して発行しております。



平成30年度 南小国町社会福祉協議会 事業報告(概要)

1. 南小国町社協の組織運営・強化

- ① 理事会(5回)評議員会(4回)の開催
- ② 監査の実施(平成30年5月24日)
- ③ 福祉サービス苦情解決窓口の整備(第三者委員会)
- ④ 第2期南小国町地域福祉総合実践計画の推進
- ⑤ 組織経営の適正運営・職員の研修実施



第2期南小国町地域福祉総合
実践計画推進委員会の開催

2. 町施設の管理運営(指定管理)

- ① 地域福祉センターりんどう荘(292件 延2,217名利用)
- ② 福祉避難所の運営及び避難所の開設に向けた体制整備

3. 地域支え合い活動の推進

- ① ふくし座談会の開催(4回開催 新町、杉田下、波居原、脇戸)
- ② 南小国町やまびこネットワーク活動の推進
- ③ 高齢者の生きがい・健康と介護予防の推進(ミデイ・バス、ふれあいサロン活動への支援など)
- ④ 地域防災・交流活動の支援(AED設置事業、防災見守りマップ等)
- ⑤ 福祉・健康学習支援(認知症サポーター養成講座、いきいき100歳体操の普及推進)



地域支え合い活動の推進
ふくし座談会の開催

4. 人材・福祉文化の醸成

- ① 町民啓発活動(社協だより りんどう、小国郷福祉講演会、第14回晴ればれボランティアの日など)
- ② ボランティアセンター機能の充実(ボランティア登録 ボランティア保険事務、ボランティア講習会、なすなの会の活動推進、ボランティアコーディネート573件等)
- ③ 福祉・ボランティア教育の推進(福祉学習の実践、小中高生への福祉・ボランティア教育推進など)
- ④ 南小国町災害ボランティアセンター設置準備(災害ボランティアセンター設置訓練)
- ⑤ 町民福祉活動支援(地域福祉活動促進助成事業 12箇所 24万円)



人材・福祉文化の醸成
福祉・ボランティア教育の推進

5. 行政・社協・関係機関の一層の連携

- ① ふれあい福祉相談事業(心配ごと相談、無料法律相談など)
- ② 生活困窮者等自立相談支援事業の運営(新規相談21件)
- ③ 子育て支援事業(子育てサポート、子どもデイサービス、子育て広場き★ら★らと「ぬくもり」との協働)
- ④ 南小国町民生委員児童委員活動の支援(相談支援 446件)
- ⑤ 命のバトン事業(74名登録)
- ⑥ 地域障がい者支援

6. 在宅福祉サービス事業

- ① 福祉用具・車輛等貸与事業(86件)
- ② 外出支援サービス事業(町受託事業)(延142名)
- ③ 地域福祉権利擁護事業(5名利用)
- ④ 生活福祉資金貸付事業(0件、相談件数7件)
- ⑤ 一人暮らし高齢者への元気支援事業(ふれあい昼食会・ふれあいバスハイク、実態把握)



行政・社協・関係機関の一層の連携
子育て支援事業

7. 各種団体等の事務受託と活動支援

- ① 共同募金会南小国町分会の運営(10月1日~12月31日共同募金運動推進)
- ② 日本赤十字社 南小国町分区の運営(救援物資の管理、日赤会費の管理)
- ③ 老人クラブ連合会事業への協力
- ④ 地域福祉団体等の支援・助成(5団体 260千円)

8. 居宅サービス事業(介護保険・介護予防・障がい者総合支援)と地域包括支援センターの運営

- ① 居宅介護支援事業(居宅サービス計画の作成等)
- ② 訪問介護事業(利用者数 延370名)
- ③ 通所介護事業(307日 1日平均23名)
- ④ 障がい者総合支援事業(ホームヘルプサービス 2名)
- ⑤ 地域包括支援センターへの職員出向

詳しい資料はいつでも閲覧できますので、ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせください。
ホームページでも公開しております。

南小国町社会福祉協議会

検索



災害義援金のご報告

『熊本地震』の被災者支援に役立てて下さいと義援金が寄せられました。お預かりした義援金は、熊本県共同募金会・日本赤十字社へ送金し、その後、自治体等を通して被災者の皆様へ義援金として届けられます。ご協力頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。

受付期間：平成31年2月1日～令和元年7月31日

熊本地震義援金 ￥11,461円

熊本地震義援金の受付期間が延長になり
令和2年3月31日まで
で基金を受け付けております。



義援金を寄せられた皆様(順不同・敬省略)
南小国町役場設置義援金箱

今までに寄せられた熊本地震義援金総額(7月31日現在)

￥394,457円

(受付期間 平成31年2月1日～令和元年7月31日)

善意へのお礼

「南小国町の福祉のためにお役立てください。」と、たくさんの善意をお寄せいただきました。年々厳しさを増していく福祉状況ですが、“南小国町の明日への福祉”を思ってお寄せいただいたご厚意に対しまして深く感謝申し上げますと共に、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

香典返し寄附(順不同・敬称略)

香典返し ￥755,000円

寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名	寄付者名	物故者名
宮崎 和孝	ヒデ子	古賀 辰男	恵子	佐藤 竹良	俊美
木山 千代子	哲郎	石松 公成	イト工	平野 蘭子	梶原 フミカ
佐藤 良三	アツ子	橋本 禎二	光	田中 宗孝	ス工子
日隈 秀仁	ハナ子	金丸 福良	シノブ	坂本 辰代	荘次
村上 吉宏	幸夫	安藤 國勝	マサ子	三笥 幹夫	千和子
波多野 洋平	八郎	井 廣	榮子	河津 健二	五喜
麻生 隆行	ミキ工	佐藤 美奈子	夕ミ子	橋本 テル子	陸男
河津 安博	博子	石橋 孝幸	孝生	右今 英則	美和子
吉田 三樹雄	ツギ子	山崎 直幸	シズ工	矢津田 久代	健三
匿名	1名				

一般寄付・寄贈品(順不同・敬称略)

一般寄付 ￥103,000円

寄付者名	備考	寄付者名	備考
杉 正 市		ほこすぎ会	26回目
匿名	7名		

寄付者名	備考	寄付者名	備考
石松 公成	歩行器	下田 静子	子どもデイへ絵本 8冊
中原 婦人会	タオル	古川 洋子	子どもデイへ遊具
村上 宏美	水前寺菜	井 親雄	歌謡大全集CD

この尊い浄財は、ご寄付いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に活用させていただきます。

『会費のご協力有難うございました。町民の皆様の温かいご支援・ご協力で深く御礼申し上げます。』

【大字赤馬場】(敬称略)

田中 10戸/千光寺 12戸/竹の熊 22戸/新町 1・21戸
新町 2・28戸/新町 3・20戸/上町 1・16戸/上町 2・13戸
上町 3・13戸/本町 1・10戸/本町 2・7戸/下町 1・10戸
下町 2・8戸/赤馬場 12戸/脇戸 18戸/矢津田上 14戸
矢津田下 14戸/矢津田住宅(高校) 5戸/矢津田団地 19戸
杉田下 16戸/杉田 7戸/杉田団地 2組 2戸/中杉田 3・6戸
中杉田 4・6戸/上杉田自治会 17戸/鬼山 8戸/鬼山上 4戸
森園 15戸/黒原 9戸/中村 8戸/布目 2戸/馬場上 14戸
戸無 2戸/滝の口 5戸/黄川 4戸

【大字中原】

和田上 7戸/瓜上上 14戸/瓜上下 6戸/瓜上仲 3戸/
中原団地 10戸/米山 9戸/米山上 10戸/落見 16戸
櫛の本 11戸/地蔵原 8戸/松の木 5戸/坂の下 10戸
田尻・轟 17戸/平瀬 8戸/陣の前 16戸/樋の口自治会 14戸
中湯田 16戸/湯田下 16戸/湯田上 15戸/古賀 8戸/矢田原 8戸

【大字満願寺】

荒倉 11戸/平 7戸/手形野 4戸/動目木 8戸/志童子 6戸/志津下 14戸/満願寺団地 6戸/志津中 14戸/志津上 22戸/扇下 8戸
扇上 12戸/立岩自治会 12戸/薊原 4戸/小原 2戸/矢ヶ部 6戸/永山 5戸/星和 14戸/吉原 17戸/小田 9戸/白川 14戸/瀬の本 6戸
大谷山 13戸/黒川 1・6戸/黒川 2・6戸/黒川 3・8戸/黒川 4・10戸/黒川 5・9戸/黒川 6・11戸/黒川 7・6戸/黒川 8・5戸/黒川 9・2戸
田の原 1・11戸/田の原 2・7戸/田の原 3・8戸/田の原 4・6戸/高花 9戸/長迫 8戸/鬼淵 6戸/陣内 14戸/波居原下 9戸/南牧場 1戸

【一般・特別】

橋本不可思議様/鞭馬奈美様/麻生健太様/今村綾美様/長尾高明様/野中廣由様/権藤良子様/畔柳喜司様/穴井イツ工様
山村晃一様/山下和彦様/児玉保美様/井出常俊様/後藤久子様/森ヨシ工様/田代純様/野中翔太様/おぼんで〜す様 匿名 2名

令和元年度 社協会費実績報告

516,000円

一般会員(各世帯)
980戸【494,500円】
一般会員(個人)・特別会員(事業所)
20名(43口)【21,500円】

お預かりした会費は、南小国町の福祉向上のため、
地域福祉・ボランティア活動の推進に活用させていただきます。



たくさんのご協力有難うございました。

社会福祉協議会会費

2019年度 日本赤十字社会費 ご協力有難うございました。

2019年度も、会費の取りまとめにご協力頂きありがとうございました。これもひとえに、皆様方の日赤事業に対する、ご理解・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。下記のとおり、日赤県支部へ送納したいと思っておりますので、ここにご報告致します。

2019年度 日赤会費実績 517,000円

日本赤十字社は、国内はもとより全世界の平和と福祉増進の為、たゆみない活動を続けています。平成28年4月の熊本地震の際にも、九州北部豪雨の際にも救援活動や救援物資の支給に迅速に対応することができ、南小国に届いた救援物資もお配りすることが出来ました。今回のような、突然の大きな災害がいつ起きても直ぐに対応出来るように準備されております。



【大字赤馬場】(敬称略)

田中 10戸/千光寺 12戸/竹の熊 22戸/新町 1・21戸
新町 2・28戸/新町 3・20戸/上町 1・16戸/上町 2・13戸/上町 3・13戸/本町 1・10戸/本町 2・7戸
下町 1・10戸/下町 2・8戸/赤馬場 12戸/脇戸 18戸/矢津田上 14戸/矢津田下 14戸
矢津田住宅(高校) 5戸/矢津田団地 19戸/杉田下 16戸/杉田中 7戸/杉田団地 2組 2戸/中杉田 3・6戸/中杉田 4・6戸
上杉田自治会 17戸/鬼山 8戸/鬼山上 4戸/森園 15戸/黒原 9戸/中村 8戸/布目 2戸/馬場上 14戸/戸無 2戸/滝の口 5戸/黄川 4戸

【大字中原】

和田上 7戸/瓜上上 14戸/瓜上下 6戸/瓜上仲 3戸/米山 9戸/米山上 10戸/落見 16戸/櫛の本 11戸
地蔵原 8戸/松の木 5戸/坂の下 10戸/田尻・轟 17戸/平瀬 8戸/陣の前 16戸/樋の口自治会 14戸/中湯田 16戸/湯田下 16戸
湯田上 15戸/古賀 8戸/矢田原 8戸

【大字満願寺】

志賀瀬 6戸/荒倉 11戸/平 7戸/手形野 4戸/動目木 8戸/志童子 6戸/志津下 14戸/満願寺団地 6戸
志津中 15戸/志津上 22戸/扇下 8戸/扇上 12戸/立岩自治会 12戸/薊原 4戸/小原 2戸/矢ヶ部 6戸/永山 5戸/星和 14戸/吉原 17戸
小田 9戸/白川 14戸/瀬の本 6戸/大谷山 13戸/黒川 1・6戸/黒川 2・6戸/黒川 3・8戸/黒川 4・10戸/黒川 5・9戸/黒川 6・11戸
黒川 7・6戸/黒川 8・5戸/黒川 9・3戸/田の原 1・11戸/田の原 2・7戸/田の原 3・8戸/田の原 4・6戸/高花 9戸/長迫 8戸/鬼淵 6戸
陣内 14戸/波居原下 9戸/南牧場 1戸

【一般会員】

橋本不可思議様/鞭馬奈美様/麻生健太様/長尾高明様/野中廣由様/権藤良子様/畔柳喜司様/穴井イツ工様/山村晃一様/山下和彦様/児玉保美様
後藤久子様/森ヨシ工様/田代純様/野中翔太様/おぼんで〜す様 匿名 2名

南小国中学校2年生職場体験学習

南小国町中学校の2年生が、進路選択や、地域を知る学習の一環として、南小国町内の旅館や福祉施設などで職場体験学習を行い、南小国町社会福祉協議会でも2名の生徒が3日間、通所介護や訪問介護等での職場体験を行いました。

また、今回は介護体験だけでなく、【一人暮らし高齢者の元気支援事業のバスハイク】への同行や、民生委員児童委員協議会の定例会、研修会などにも参加し、社協が行っている様々な事業の中身も知っていただくことができました。

最終日にはデイサービスのレクリエーションを中学生が考え実施しました。緊張していた様子が見られましたが、2人が考えてくれたレクリエーションに、利用者さんたちからは大きな笑い声も聞かれ、とても楽しまれていました。



移動のお手伝い



通所介護レクリエーション



民児協定例会へ参加

中学生からは、『社協のそれぞれの事業所が、お年寄りの皆様のために様々な工夫をしてすごいなと思いました。職場体験を通して、改めて社協の重要さに気づき、福祉の仕事のやりがいを感じました。』『職場体験を通して大変なことも知ることができ、それ以上に介護の仕事の楽しさに気づくことができました。利用者さんからの、「ありがとう、がんばってね」という言葉で疲れが吹っ飛ばす嬉しさがありました。』などの様々な感想があり、3日間を通して福祉の仕事の楽しさや社協についてなど理解を深めることができましたようでした。

南小国中学校 牛乳パック椅子 寄贈

南小国町中学校では、地域貢献を目的に牛乳パックを使った手作りの椅子を多くの地域の方々などにご利用いただけるように、南小国町内の公民館や集会所等に寄贈しております。

この取り組みは、平成24年から毎年行われており、これまで20ヶ所の公民館、集会所へ118個の椅子が寄贈されています。

今回は、10個の椅子を黒川の『べっちゃん館』『森園公民館』へ、中学生と一緒にお届けしました。

これからも、中学生が地域貢献できるように、南小国町社会福祉協議会もお手伝いをさせていただきます。

南小国中学校の生徒の皆さん毎年の寄贈ありがとうございます。



黒川べっちゃん館



森園公民館

一人暮らし高齢者への元気宅配事業 ふれあいバスハイク

南小国町では、70歳以上の一人暮らし高齢者の方が170名を超えており、社会参加の機会提供、地域住民とのふれあい、生きがいの高揚、安否確認や心身の状態確認、孤立化の予防、民生委員児童委員などの関係者との信頼関係構築を目的に様々な事業を行っております。

6月11、12日に【ふれあいバスハイク】が開催され、熊本城・城彩苑に日帰りバス旅行へ行きました。2日間とも、素晴らしい青空が広がるバスハイクとなり、復興途中にある熊本城を見て地震の激しさを再確認される方や、『早く元の熊本城に戻って欲しい』など参加された方々は、様々な思いを持たれたようでした。昼食時やバスの中では、話が絶えず久しぶりの再会を喜び終始楽しまれました。

参加者からの感想では、「何十年かぶりに熊本城に行けて良かった!」「楽しかった!元気に頑張っていかならん」などの声が聞かれ、バスハイクを満喫されたようでした。



熊本城をバックに記念撮影



りんどう荘通信 ~あなたの笑顔が私の元気~

職員勉強会 = 高齢者疑似体験 =

7月5日、りんどう荘の職員研修で、介護サービスの質の向上とリスクマネジメントを目的とした「高齢者疑似体験」を行いました。

高齢者疑似体験とは、聴こえづらさ、白内障や視野狭窄、筋力低下や関節の曲がりにくさなど様々な障がいを理解するためにゴーグルやサポーターなどを装着することにより身体の動きづらさや、当事者の気持ちなどを理解するための疑似体験学習です。



実際のデイサービスの送迎車両の乗り降りから、食堂のテーブルに座るまでの利用者の日頃の行動を高齢者役と介助者役（観察者）を交代しながら体験し、それぞれの立場で見え方や感じ方が異なり、「白内障の方は、車両の段差が分かりにくい」「痺があると座席は乗りづらい」「施設内が暗いと色が識別しにくい」など体験で様々な気づきがありました。

この体験での気づきを実際の業務に反映・改善し、お客様に寄り添った質の高い介護サービスが提供できるように努めてまいります。

無 料 法 律 相 談

肥後大津法律事務所の弁護士が相談をお受けします。

日時：令和元年8月30日（金曜日） 午前10時～正午

場所：南小国町地域福祉センターりんどう荘

予約：事前にご予約ください。（☎42-1501）

※弁護士が事前に相談内容等を把握するため、相談内容等を申込時にお伺いします。

※申し込み多数の場合には、お断りすることもありますので、予めご了承ください。

相談は個別に行い秘密
は固く守られます。

借金、雇用トラブル、相続問題、家・土地のこと、生活問題などの
法律問題について専門家の弁護士がお応えいたします。



一人で 
悩んでいませんか？



あります！

南小国町社会福祉協議会

検索 

- ・ 認知症・介護の悩み・虐待・子育て・不登校
- ・ ひきこもり・生活問題 など…

南小国町社会福祉協議会 ☎ 42-1501 FAX 42-1505

相談専用電話 ☎ 090-4517-5820